

「実り多き人生」

シリーズ「霊の結ぶ実」 最終回

2009/9/20



ガラテヤ書5章22～23節

「これに対して、霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です。これらを禁じる掟はありません。」

霊の結ぶ実

- ◆ 私たちの心に実る「美しい品性」
 - ・ 自分自身と周囲の人々を幸せにする
- ◆ 与えられるものではなく「実る」もの
 - ・ 時間をかけて少しずつ成長する
- ◆ 自分の意思よりも神の意志を優先する
 - ・ 「霊の導きに従って生きる」
 - ・ 生まれつきの意思は不幸をもたらす

愛

- ◆ すべての実の土台となる
- ◆ 「アガペー」の愛とは
 - 無条件の愛
 - 敵をも愛する愛
 - 誰かのために犠牲になる愛
- ◆ 行動によって現される
 - 「行って、あなたも同じようにしなさい。」

喜び

◆感情の喜びではない

- どんなときでもなくなる喜び
- “Happy”(ハッピー)ではなく“Joy”(ジョイ)

◆真の喜びは神への期待感がもたらす

- 神への「ワクワク感」

◆神を信じる生活を通して生まれる

- 「救いは神からの賜物であるが、喜びは神への十分な献身の生活によってのみ生まれる。」＜トニー・カンポロ＞

平和

◆理解の上に平和は生まれる

- 「私が欲しいのは、『理解のない平和』ではなく、『平和をもたらす理解』である。」(ヘレン・ケラー)

◆努力の上に平和は生まれる

◆犠牲の上に平和は生まれる

- 「キリストは... 十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました。」 <エフェソ2:16>

寛容(忍耐)

◆二つの意味を持つ言葉

- 苦難や痛みに耐える力
- 心寛く人を赦し受け入れる力

◆キリストの「くびき」を負って生きる

- 「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛(くびき)を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。」＜マタイ11:28-30＞

親切・善意

◆「親切」は「(神の)慈愛」とも訳される

- 独り子を送り、私たちの罪を赦し、永遠の命を与えて下さった
- 必要以上のお世話やもてなし

◆「チャリティー」(慈善)の意思

- 「善を行い、良い行いに富み、物惜しみをせず、喜んで分け与えるように。」＜1テモテ 6:18＞

誠実・柔和

- ◆「誠実」は「信仰」・「忠実」と訳される
 - ・ 神への信仰と人への忠実さ
 - ・ 「変わらない」「裏表がない」「一貫している」
- ◆ 本当の「柔和（優しさ）」とは弱さに寄り添い、「共感的」に接する姿勢
 - ・ 「傷ついた葦を折らず、くすぶる灯心を消さない。」 <マタイ12:20>

節制（自制）

◆ 自分を制することが難しい時代

- 「自分の心を制することができない人は、城壁のない、打ちこわされた町のような。」＜箴言25:28＞
- 自分の弱さを認め、安定した土台と変わらない正しい目標を持つ

◆ 外側の豊かさ（物・金・名誉...）ではなく 内側の豊かさを目指そう！

- 霊の結ぶ実はあなたを美しく装う

霊に導かれて生きるために

◆神のことば

- 聖書を読み，覚え，守り，実行する

◆人のことば

- 「独り善がり」はだめ！ 多くの人の声を聞く

◆祈りのことば

- 絶えず祈りながら生活するとき，神は知恵を与え，正しい方向に導かれる

**霊の実を結ぶとき
あなたの心は
強く豊かで美しくなる**



**霊の実を結ぶとき
あなたの心は
強く豊かで美しくなる**

**これこそ
本当の元気だ！**